

2025年初頭に歯科の外来を開設します



歯科医師 大竹祥一郎

はじめまして、歯科医師の大竹祥一郎（おおたけ しょういちろう）と申します。簡単な経歴ですが、愛知県出身、44歳、職歴15年になる歯科医師です。

2024年5月に新しいみどり病院が開設される事はご存じと思いますが、その後、すこやか透視センターを改修し、2025年初頭に歯科の外来を開設します。その際に所長を務めさせて頂きます。当法人には10年以上前から、「いつか歯科を開設したい」という構想があったときいております。そういった中、私が2年前からみどり病院の職員となり、歯科開設のプロジェクトが始まりました。私自身いちから歯科を立ち上げるといっても重役を任せられ、プレッシャーもありますがそれ以上にとってもやりがいを感じて日々わくわくしております。

現時点ではクリニックはありませんので、外来診療は行っていません。みどり病院の歯科として、入院されている患者様への歯科治療、また同法人施設にご入所されている方への歯科治療【訪問診療】を中心に日々活動しております。この訪問診療に関しては、すでに内科の先生方が在宅患者様を多く

診ておりますので、その実績を踏まえ今後歯科でもニーズに応えていきたいと思っております。

現在活動している中で大事にしている事が二点ありますので、ご紹介致します。この二つは今後大事にしていきたいと思っております。

①民連連歯科として、無差別・平等の精神から無料低額診療を実施すること

これは略して無低診と言われるのですが、経済的に困窮している方でも安心して歯科治療を受けたいだけという、一定の基準に沿ってその方の経済状況に応じて治療費を減額、または無料にするというものです。

②医科 歯科の緊密な連携をとること

みどり病院本体と電子カルテシステムを共有し、病院に受診歴がある場合には医科歯科で患者情報を共有し連携して治療にあたっております。特に高齢で持病があり全身状態があまり良くない方、またみどり病院に入院している状態でも入院主治医と連携し歯科治療を安心して受けていただけます。

そして何より今後開設するクリニックでの外来ですが、やるからには地域の方々に喜んでいただける歯科にしたい。その想いから去年の年末にかけて岐阜健康友の会を中心に班会を開催し、たくさんの方からどんな歯科にしたいのかのアンケートにご協力頂きました。この場をお借りしましてお礼申し上げます。（アンケート結果は又報告します）貴重なご意見をもとに、一緒に歯科を作り上げて行きたいと考えておりますので、今

後もご要望などがありましたら是非お寄せ下さい。

最後になりますが、私の歯科医師としてのポリシーをお伝え致します。「何より患者様に寄り添った、安心できる治療」を目指します。

これは自分の経験からですが、子供の頃は父の歯医者嫌いでした。治療のとき、たいした説明もなく、何をされているのかもわからず、苦痛でただただ不安でした。しっかりと説明してほしいし、気遣ってほしいし、話をきいてほしい。そんな思いが強かったからこそ、自分が治療をする立場では安心してほしいと思っております。治療中、不安があれば何でもおっしゃってください。そして安心して次もご来院頂けるようサポートを行う歯科クリニックにしたいと思っております。

班会風景



みどり病院 外来看護科紹介

みどり病院外来看護科科長 宮里 由以子

外来看護科は、看護師20名・ケアワーカー2名で構成されています。複数の役割に分かれて働いていますが、地域のかかりつけ病院の窓口として多岐にわたり患者様が安心して受診できるように、患者様に寄り添っていくことを目指しています。

また、高齢者世帯や一人暮らしが増えている近年、介護保険・往診・訪問看護などを紹介したり、関連施設や包括支援センターと連携して生活も支えられるよう努力しています。

外来看護師が担っている役割を紹介致します。

内科リーダーは診療中の看護師の中心となり、医師の診察介助につきます。トリアージ、診察の振り分け、状況によって看護師の配置変更指示などを行います。予診では、一般・予約ともに事前に患者様の状態を確認し医師につなげます。また、生活状況などを誕生月に

約の方は来院確認も行っていきます。

処置室では、採血など医師の指示通り検査を実施します。救急車対応は主に処置室が責任を持ちます。

発熱担当はコロナ禍より一般診療の患者様と動線を変えて、電話で予診をとり、診察誘導・検査・処方せん対応など発熱者全般に責任を持ちます。

小児科はご家族で安心して受診できるように小児の診療、予防接種、健診をケアワーカーと協力しています。小児科医がアレルギー専門医のため、成人含めたアレルギー外来や入院負荷試験も担当します。

内視鏡は内視鏡検査介助を担当します。安全・確実に実施できるように日々研鑽を積んでいます。その他にも特別外来・在宅・健診の結果返し・ワクチン介助も行っていきます。ご心配ごとがあればお気軽にお声がけ下さい。



松井理事長と走る 42.195Km ~アピール・マラニックを開催~



こちらのQRコードから動画を見ることが出来ます



スタート!西濃医療生協 不破事業所

10月22日、新みどり病院オープン記念「松井理事長と走る42.195km」(アピール・マラニック)を開催しました。マラニックとはマラソンとピクニックを掛け合わせた造語で、地域の人々とふれあい、景観を楽しみながら走ることを目的としたスポーツイベントです。今回は、岐阜民医連職員が「ドクターズデモンストレーション」「ナイフアクシオン」「介護ウェーブ」(※1)の1環として参加しました。コースは、不破郡垂井の西濃医療生協不破事業所をスタート地点として、しずさと診療所・華陽診療所・あんぎの家・みどり病院・しいのみセンター薬局・こがねだ診療所です。



ゴール!こがねだ診療所

※1 「医師・看護師・介護士の増員・処遇改善」「地域の医療・介護の充実」を訴える取り組み。各事業所内や配布にて国会請願署名に取り組んでいます。ぜひご協力お願い致します。